

(別紙様式1)

## 令和3年度の目標及びその達成に向けた活動計画(案)

都道府県名： 岡山県  
農業委員会名： 鏡野町農業委員会

### I 農業委員会の状況(令和3年4月1日現在)

#### 1 農家・農地等の概要

	農家数(戸)		農業者数(人)		経営数(経営)
総農家数	1750	農業就業者数	1391	認定農業者	83
自給的農家数	544	女性	635	基本構想水準到達者	-
販売農家数	1226	40代以下	76	認定新規就農者	-
主業農家数	90	※ 農林業センサスに基づいて記入。		農業参入法人	2
準主業農家数	216			集落営農経営	11
副業的農家数	920			特定農業団体	0
				集落営農組織	11

※ 農林業センサスに基づいて記入。

※ 農業委員会調べ

単位:ha

	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	1650	170				1820
経営耕地面積	1081	84	61	23	0	
遊休農地面積	79	12	12			91
農地台帳面積	2016	312	317			2328

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入  
 ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入  
 ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

#### 2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 年 月 日

	選挙委員		選任委員				合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	
農業委員数							
認定農業者							
女性							
40代以下							

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 5年 7月 19日

	農業委員		定数	実数	地区数
	定数	実数			
農業委員数	11	11			
認定農業者	-	5			
認定農業者に準ずる者	-	1			
女性	-	1			
40代以下	-				
中立委員	-	1			

農地利用最適化推進委員	20	20	10
-------------	----	----	----

\*現在の体制を記載することとし、旧・新しいいずれかの記載事項は削除

## II 担い手への農地の利用集積・集約化

### 1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1,820ha	442ha	24.28%
課 題	農業従事者の減少・高齢化等による遊休農地の増加、農地の分散が、農地の有効利用を図るうえでの課題となっているため、対策を講じて利用集積を図る。		

※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、把握時点において担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

### 2 令和3年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積	451ha	(うち新規集積面積	9.0ha)
	目標設定の考え方:前年度実績を踏まえ、農地面積の0.5%を目標値とする。			
活動計画	円滑な権利移動が行えるよう、広報誌やリーフレットを活用し、農業経営基盤強化促進法による利用権設定の制度を周知する。			

※1 集積面積は、当該年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※2 新規集積面積は、集積面積のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転させた農地)をどの程度増加させるかを記入

※3 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

## III 新たな農業経営を営もうとする者の参入促進

### 1 現状及び課題

新規参入の状況	30年度新規参入者数	元年度新規参入者数	2年度新規参入者数
	0経営体	0経営体	0経営体
	30年度新規参入者が取得した農地面積	元年度新規参入者が取得した農地面積	2年度新規参入者が取得した農地面積
	0ha	0ha	0ha
課 題	農業経営を開始する際の資金や農地の確保、営農技術の習得等が課題である。		

※1 新規参入者数は、過去3年の農地の権利移動を伴う各年度ごとの新たな新規参入数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない(欄の最も右が昨年度)

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

### 2 令和3年度の目標及び活動計画

参入目標数	3経営体	参入目標面積	1ha
活動計画	就農相談を行い、JAや普及センターと連携し新規就農を促す。		

※1 目標は、1年間に新たに参入させる新規参入者数及び参入目標面積を記入

※2 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

## IV 遊休農地に関する措置

### 1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1,820ha	15ha	0.82%
課 題	遊休農地の所有者への啓発が必要		

※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

### 2 令和3年度の目標及び活動計画

目 標	遊休農地の解消面積 1ha		
	目標設定の考え方:鏡野町農業再生協議会で策定される耕作放棄地解消計画に準じ、目標を設定		
活 動 計 画	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	31人	6月～10月	10月～11月
	農地の利用状況調査	調査方法 農地パトロールの実施により実態を調査し、指導を行う。	
	農地の利用意向調査	実施時期	調査結果取りまとめ時期
	12月～1月	1月～3月	
その他			

※1 遊休農地の解消面積は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

※2 遊休農地の解消面積は、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない

※3 「その他」欄には、利用状況調査・意向調査以外の遊休農地解消のための活動を記入

## V 違反転用への適正な対応

### 1 現状及び課題

現 状 (令和3年4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1,820ha	0ha
課 題	山間部は地元農業者の目も届かないため、重点的な監視活動が必要	

※ 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

### 2 令和3年度の活動計画

活動計画	違反転用の発生防止のため、広報活動による周知及び農地パトロールを実施する。
------	---------------------------------------

※ 活動計画は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入